

# 令和8年度 市町村行政DX推進支援事業 全体像

## 背景と事業の方向性

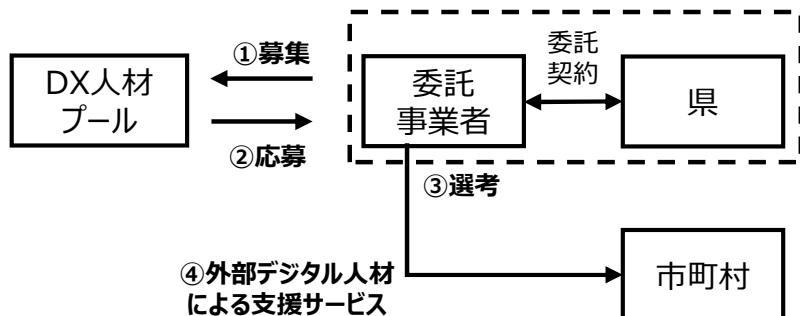
- デジタル人材不足により、都道府県は、国から市町村のDX推進体制構築支援を要請されており、令和8年度は、**外部専門人材による個別支援と市町村間の協働促進**により、**個別自治体の人材不足を補完し、持続可能な推進体制の構築に取り組む**。
- 住民ニーズが多様化・高度化するなか、単独自治体による取組だけでなく、**広域連携によるシステムの共同利用や知見等の共有を併せて実施**することにより**コスト削減・効率化と住民サービスの質の向上を両立**を狙う。

## 個別支援

### 新規 市町村デジタル専門人材派遣実証事業

- 専門的な知見を持つ複業デジタル人材を市町村に派遣し、各団体で設定した個別具体的なテーマにそって、**DX推進支援を実施**。
- 令和8年6月から半年程度の期間において、**月4回程度（うち1回は現地）の派遣**想定。

#### <実施イメージ>



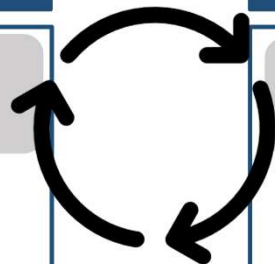
## 協働・共創推進

### 協働・共創自立支援業務

- 「わかやまDX-Goals」に基づく**広域的な事業創出への支援**を実施。
- テーマごとや地域ごとに、市町村の関心を踏まえたワーキングを設置し、外部専門人材の総合的な支援による**各分野ごとの協働や知見の共有を推進**。

### 和歌山県電子自治体推進協議会

- 自治体クラウド、セキュリティクラウド
- ガバメントクラウド協働推進
- **システム等の共同調達・共同利用推進** 新規



取組を相互に連携させながら、**県全体のDX推進を加速化**